

A.303度スラー奏にA.1
 ①中指打ちとA.2のこぶし
 打ちを付けたトリオ

NRM2・05-B

新 堀 寛 己 作 曲

少しゆっくりと

5

10

■A.3に比重をおいた曲です。最高のよく響く楽器で、A.3が目立つように弾きます。A.1やA.2は“クロコ”意味（又は思いやる意味）をもった曲で、やや押えた奥ゆかしさをあらわす曲なのです。